

大会規定

1. 競技規定について

- (1) (公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2016/2017」及び本大会要項による。
- (2) 試合開始60分前に、マッチコーディネーションミーティングを行う。マッチコーディネーションミーティングは会場主任の進行で、マッチコミッショナー、当該試合の審判、両チームの責任者で行う。両チームの責任者は、FP・GKの正副のユニフォームを持って参加すること。
- (3) マッチコーディネーションミーティング時に専用のメンバー表を3部提出すること。交代に関しては、競技開始前に登録した最大7人名の交代要員の中から7名までの交代が認められ、一度退いた競技者も再び出場できる。ただし、交代の手続きは従来どおりサッカー競技規則第3条に則って行う。
- (4) 試合球は、5号球とし、競技規則第2条に適合するものとする。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができない。違反行為の内容によっては、大会の規律フェアプレー委員会でそれ以降の処置について決定する。
※各県大会における退場による出場停止処分の未消化分に関しては、ブロック大会でも適用される。
- (6) 本大会期間中、警告は累積され、2回の警告を受けた選手は、次の1試合に出場できない。
※各県大会における警告の累積による出場停止処分の未消化分に関しては、ブロック大会では適用されない。

2. 競技方法について

- (1) 競技方法についてはノックアウト方式(3位決定戦を行わない)とし、試合時間は60分30分ハーフとする。ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則として10分間とする。勝敗が決しないときは、10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しないときは、PK方式により次回戦に進出するチームを決定する。ただし、決勝戦において勝敗が決しないときは、10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、なお決しないときは、再度10分(5分ハーフ)の延長戦を行う。それでもなお決しない場合は、PK方式により順位を決定する。
- (2) チーム編成は、一校単位で編成されたものを原則とするが、「山口県体育大会に関わる合同チーム編成規定」に基づき、合同チームでの参加も可能とする。
- (3) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員に限る。コーチについては校長の認めた者とし、所定の用紙で届け出ること。
- (4) ベンチに入れる人数は、監督、引率、コーチ各1名、選手18名の計21名以内とする。
- (5) プログラム組み合わせ表のチーム番号の若いチームが、ピッチに向かって左側のベンチに入る。

3. 熱中症対策について

- (1) WBGT=25℃以上の場合は1分間の「飲水タイム」を、WBGT=28℃以上の場合は3分間の「Cooling Break」を行う。
- (2) 「飲水タイム」もしくは「Cooling Break」を設定する場合は、試合開始5分前の本部席集合時を目安に両チームに会場主任がその旨を知らせる。
- (3) 「飲水タイム」および「Cooling Break」の定義については、(公財)日本サッカー協会が策定した熱中症対策ガイドラインに示されたものに沿う。
- (4) 「飲水タイム」はあくまでも飲水のための時間であるが、「飲水タイム」時に体を冷やす目的でスポンジとタオルの使用を認める。ただし「飲水タイム」時に、ミスト(霧吹き)を使用することやひしゃくでバケツの水をかけること等は、時間がかかるので認めない。
- (5) 「飲水タイム」および「Cooling Break」とは別に、従来どおり、ボールがアウトオブプレーのときに、ライン上で飲水できる。
- (6) 飲水に関しては、ピッチ内は水、ベンチ内では水以外にスポーツドリンクを飲むことができる。
- (7) 延長戦に入る前には、3分間のインターバルをとる。またPK方式により次回戦に進出するチームを決定する場合には、1分間のインターバルをとる。いずれの場合も選手はベンチに戻り休憩することを許可される。

4. その他

- (1) ユニフォームについては、次のようにする。
 - ① 参加チームは、シャツの前面、背面に参加申込書に登録された選手番号(1~99)をつけること。ショーツの番号についてはつけることが望ましい。(シャツ背面縦25cm程度、シャツ前面縦10cm程度、横はこれに比例して適当な大きさと番号は見やすいもの)
 - ② 4色からなる2種類のユニフォームを用意する。(シャツ、ショーツ、ストッキングすべて、2種類の色を用意し、フィールドプレーヤーとゴールキーパーの色はすべて異なること。)
 - ③ 審判員と同一色または、類似色(黒または紺)のユニフォームをシャツに用いることはできない。また、ショーツとストッキングは黒のみでも可とする。また両方が黒であるものも許される。ゴールキーパーについても同様である。
 - ④ シャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台布(縦30cm×横30cm位)に背番号を付ける等、分かりやすくすること。
 - ⑤ 参加申込書送付以降のユニフォーム及び選手番号の変更は認められない。
- (2) 本大会上位2チームは、中国大会(8月1日~3日広島県広島市)への出場権と義務を与える。
- (3) 競技中の疾病、傷害については応急処置のみ大会本部が行う。
- (4) 悪天候等で実施不可能な場合、順延し競技方法を変更することもある。